

令和2年度 第2回地域懇談会報告書

ひのオンライン井戸端会議@Zoom

日野市企画部地域協働課

はじめに

地域懇談会は、地域の課題を地域が解決する地域づくりを目指し、地域のさまざまな方がつながる場として、平成 26 年度からはワークショップの手法を取り入れ、開催してきました。

令和2年度も8中学校区ごとに開催を計画していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、参加者が集まることができず、計画の変更を余儀なくされました。

新型コロナウイルスは、この1年の間に世界中で猛威を振るい、国際社会から私たちの暮らしまで、あらゆるものに影響を及ぼしています。

感染症の拡大防止のため、「緊急事態宣言」が発出され、一人ひとりの外出や店舗の営業、イベント開催等も制限されました。人と会えず、孤独感を感じている人も多いと思います。ほとんどの地域活動が停滞し、これまで地域の皆さんと一緒に進めてきた地域づくりも危機的状況に陥っています。

しかしながら、こうした状況だからこそ、より一層、人とのつながりの大切さが認識されたのだと思います。コロナ禍においても「地域を死なせない」という思いで立ち上がり、オンラインを活用した取組み等にチャレンジされた地域の方達もいます。こういった流れを加速させ、地域に元気を取り戻すため、日野市として、地域懇談会を何とか実施できないか、方法を模索いたしました。

令和2年度の地域懇談会では、会場に集まって懇談できない代わりに、初めての取組みとして、オンラインでの懇談会「ひのオンライン井戸端会議@Zoom」を開催いたしました。

本書は、令和2年度第1回地域懇談会の開催報告書です。

オンラインによる新しいコミュニケーションの体験とともに、人のつながりの暖かみを感じていただける機会になれば幸いです。

日野市企画部地域協働課

目次

I 開催の概要.....	1
II 懇談会の様子	4
III 当日の説明資料	5
IV まとめ	8

I 開催の概要

令和2年度第2回地域懇談会
「ひのオンライン井戸端会議@Zoom」

1 地域懇談会の目的

「まちづくり人」が生まれ、つながり、地域の生活課題の解決が図られる場＝「共創の場」づくりを考え、自立した地域コミュニティ形成の土壌をつくる。

2 今回の地域懇談会のねらい

- (1) ゆるやかにつながる場
- (2) オンラインでのコミュニケーションの体験

3 開催方法

Zoom を使用し、オンラインで開催

＊Zoom の使用が難しい方は会場にて市職員のサポートのもとオンラインで参加

4 当日の流れ

○市から全体の説明

- ・Zoom 操作の説明
- ・本日の流れ
- ・趣旨

○グループでの懇談1

コロナ禍での家での過ごし方

○グループでの懇談2

オンラインでできることは？

○市から事例報告

コロナ禍での地域活動

○グループでの懇談3

コロナ終息後に一番やりたいことは？

＊グループでの懇談は、ブレイクアウトセッションを利用し、ワールドカフェ方式でメンバーを入れ替えながら実施

○参加者からの感想

○市の取組みの紹介

○市長からコメント

○参加者からお知らせ

5 主催

日野市企画部地域協働課

6 参加者

自治会、アクションプランメンバー、市民活動団体等で地域活動をされている方
市内にお住まいの方

障害者施設職員の方

日野市社会福祉協議会職員の方 等 合計57人

7 実施状況

日程		オンライン参加 /会場参加	参加人数 (人)
11/14 (土)	10:00～12:00	オンライン参加	29
		会場参加	3
11/28 (土)	10:00～12:00	オンライン参加	23
		会場参加	2
合計			57

参考:参加人数および参加団体数の推移

地区名				一中地区	二中地区	七生中地区	三中地区	四中地区	三沢中地区	大坂上中地区	平山中地区	1地区平均	合計
H26年度	第1回	人数	(人)	47	39	36	36	37	76	38	57	45.8	366
	第2回	人数	(人)	48	38	49	36	32	45	39	34	40.1	321
H27年度	第1回	人数	(人)	49	45	55	34	50	60	44	49	48.3	386
		団体数	(団体)	42	29	37	27	30	43	28	38	34.3	274
	第2回	人数	(人)	32	43	38	34	50	43	44	42	40.8	326
		団体数	(団体)	28	30	30	26	46	30	27	27	30.5	244
H28年度	第1回	人数	(人)	33	44	35	34	51	52	34	48	41.4	331
		団体数	(団体)	27	26	24	25	37	36	24	34	29.1	233
	第2回	人数	(人)	28	40	41	28	36	32	38	36	34.9	279
		団体数	(団体)	21	25	30	20	28	28	29	23	25.5	204
H29年度	第1回	人数	(人)	400								-	400
	第2回	人数	(人)	27	36	45	45	37	42	47	34	39.1	313
		団体数	(団体)	23	24	33	37	30	32	38	25	30.3	242
H30年度	第1回	人数	(人)	34	65	42	41	55	60	58	43	49.7	398
		団体数	(団体)	27	42	33	28	41	53	39	30	36.6	293
	第2回	人数	(人)	54	63	49	48	53	72	48	48	54.4	435
		団体数	(団体)	42	42	34	38	35	49	31	37	38.5	308
R元年度	第1回	人数	(人)	52	51	52	59	47	55	62	58	54.5	436
		団体数	(団体)	44	41	41	40	35	47	47	40	41.9	335
	第2回	人数	(人)	56	60	47	43	39	53	50	48	49.5	396
		団体数	(団体)	39	44	30	32	26	38	33	38	35	280
R2年度	第1回	人数	(人)	ひのタウンフェスタ（全地区合同）は中止								-	-
		団体数	(団体)									-	-
	第2回	人数	(人)	オンラインで実施								-	57
		団体数	(団体)									-	-

hino-communication party



chikyohino_2020

～令和2年度 地域懇談会～

ひのオンライン 井戸端会議

@ Zoom

第1回

11月14日(土)

10:00～12:00

第2回

11月28日(土)

10:00～12:00



♡いいね! 186,962 件

chikyohino_2020 日野にすることが多くなったこのご時世…

皆さんの住む地域への思い・アイデアを交換し、つながりを広げてみませんか？

#だれでも参加OK! #途中退席OK! #参加無料 #Zoom 初心者大歓迎 #参加者募集中

#いい出会い、ここにあります #おしゃべり #日野愛語って♡ #市長が参加!? #オンライン地域懇談会

#オンラインができない方も参加手段あり #初の試み #申し込みは↓をみてね

#申込方法

下記お問い合わせ先に、メールまたは電話でお申し込みください。

お申込みの際は、①希望日時 ②お名前 ③ご連絡先 ④住んでいる地区 をお知らせください。

申込期限: 令和2年10月30日(金) 午後5時まで

お問い合わせ先

日野市企画部地域協働課 TEL: 581-4112 Mail: ckyodo@city.hino.lg.jp

Ⅱ 懇談会の様子



- 参加者皆さんが楽しそうにお話されていた。
- 初めて Zoom を体験した方が、すっかり慣れてグループワークで他の参加者をリードされていた。
- 事前に Zoom の使い方を市職員からレクチャーを受けていた方が、当時は自信をもって Zoom を利用できた。
- 小さいお子さんを連れたお母さんの参加があった。
- これまで地域懇談会に来たことがないお勤めの方の参加があった。
- 日本には3つ「日野」という名前のまちがある。日野高校もある。日野サミットを開催しては。という面白いアイデアが出た。
- 開催する側も初めてで、直前で Wi-Fi 容量の不足がわかったり、市職員が PR タイムで発表を予定していたパワーポイントが動かないトラブルがあった。

～ひのオンライン 井戸端会議～ @ZOOM

2020年11月28日(土)

本日の流れ

1. 本日の説明

2.

- （トーク①
- トーク②
- トーク③

3. 市長より

4. PRタイム

ひのオンライン井戸端会議

井戸端会議って？

・井戸端などで、近所の女性達が水くみや洗濯などをしながら、人のうわさや世間話をすること

・主婦たちが家事の合間に集まってするおしゃべり

本日の主旨(ねらい)

①オンライン環境(操作など)に慣れる



②オンラインを通じた交流を図る



オンラインに慣れてみよう①

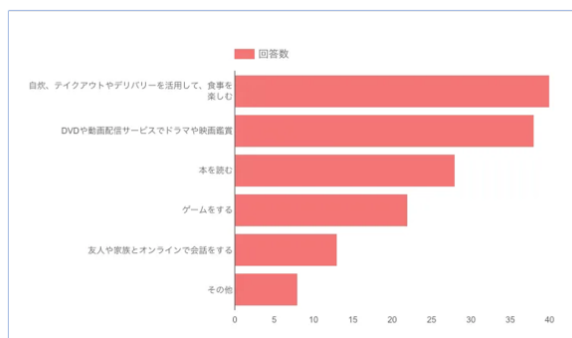
お題

「コロナ禍での家での過ごし方」

※トークの手順

- ① まずは自己紹介をして下さい。
(名前・お住まいの地域・所属など) **1人1分程度**
- ② ワーク時間は、**約10分**です。
残り2分前になったら、表示がでます。
- ③ しゃべる人は、ミュートを解除(マイクON)して下さい。
- ④ 身振り、手ぶり、相槌は大げさくらいが丁度良い。

参考



macaroni「みんなに聞いた家でどう過ごしている？」より引用

オンラインに慣れてみよう②

お題

「オンラインでできることは？」

※トークの手順

- ① まずは自己紹介をして下さい。
(名前・お住まいの地域・所属など) **1人1分程度**
- ② ワーク時間は、**約10分**です。
残り2分になったら、表示がでます。
- ③ しゃべる人は、ミュートを解除(マイクON)して下さい。
- ④ 身振り、手ぶり、相槌はあげさくらいが丁度良い。

オンラインでできること



コロナ禍での地域活動



オンラインに慣れてみよう③

お題

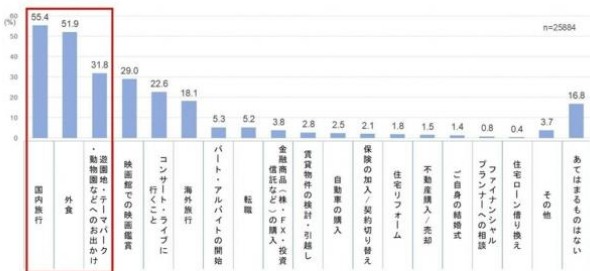
「コロナ終息後に一番やりたいことは？」

※トークの手順

- ① まずは自己紹介をして下さい。
(名前・お住まいの地域・所属など) **1人1分程度**
- ② ワーク時間は、**約10分**です。
残り2分になったら、表示がでます。
- ③ しゃべる人は、ミュートを解除(マイクON)して下さい。
- ④ 身振り、手ぶり、相槌はあげさくらいが丁度良い。

参考

図表10 新型コロナウイルスの影響収束後にやりたいこと



株式会社ヴァリュース「コロナ影響下での消費者動向、アフターコロナへの展望を調査より」引用

©VALUES, Inc.

昨年の地域懇談会の様子

- ・平成18年度から自治会同士の交流や意見交換を行う目的でスタート
- ・平成26年度から、地域で活動している、NPO・PTA・消防団・民生員・市民活動団体・個人など 多くの方々に対象を広げ、いろんなテーマを基に、地域について懇談する会



IV まとめ

今回の地域懇談会では、「ひのオンライン井戸端会議」というタイトルで、初めてオンラインでの地域懇談会を実施しました。コロナ禍で人と会うことが制限されるなかでも、オンラインを活用することによりコミュニケーションを図ることができました。

Zoom が初めてという方も、市職員のサポートのもと、オンラインでの参加ができました。また、いつもの地域懇談会ではなかなか参加がみられないような若い会社員の方や、お子さん連れのお母さんも参加され、オンラインにすることのメリットもありました。

今回は、オンラインでのコミュニケーションを体験することも目的の1つでしたが、コロナ禍においてはさまざまな生活の変化を迫られ、オンラインに限らず初めて体験することが多いのではないかと思います。コロナ禍という困難にも新しい方法で乗り越えようとする人たちのチャレンジが、まちを元気にします。地域懇談会は、そのような人(まちづくり人)を増やすこと、そのような人同士がつながって仲間が増えていくことを目指しています。

これまで参加してくださった方はもとより、居場所や居場所づくりに興味のある方、すでに取り組んでいる方、地域のために何か動きたいと思われている方など、ぜひこれからの懇談会に参加してみてください。

ひとりの力では乗り越えられなくても、ともに助け合える仲間がいれば、高いと感じていた壁や課題も乗り越えることができると信じています。

令和2年度
第2回地域懇談会報告書
ひのオンライン井戸端会議

令和3年2月発行

【編集・発行】日野市企画部地域協働課
日野市日野本町 1-6-2
日野市生活・保健センター内